

表紙画像について…… 盛丘 由樹年

「鎌倉・街角の銀行」 2019年8月11日撮影

鎌倉駅から若宮大路を通過して鶴岡八幡宮へ向かう途中、レトロな西欧建築がある。昭和時代の銀行建築らしさのある三階建に見えるから、銀行の鎌倉支店としてぴったりのものだ。

しかしながら、調べてみると、これは「ポロ・ラルフローレン」（衣料品のブランド）の店舗だったものを改装して2009年2月に銀行にしたものと同様だった。ただし、銀行としての占有エリアは1階のみという。そういえば、銀行にしては華麗であり、一部の窓にバルコニーがついていたりする。

「みなせ」文芸の会要項

1 会員制

入会の資格等は、特にありません。執筆掲載希望の方、および購読希望の方であれば、どなたでもいつでも入退会できます。

2 年間会費

入会時と年次に千円を事務局に納入願います。
(懇談会の席で、直接納入でも可)

3 掲載負担金（一頁、原稿約2.5枚につき）

電子文書 400～500円（発行時にかかった費用により確定）

手書き原稿も可能ですが、電子文書の±100円高となります。

4 掲載内容

小説、評論、随筆、詩歌など文芸作品に限ります。

5 年4回発行（季刊）

発行の数週間後に、合評・懇談会を主に神奈川県内で開催します。

6 問い合わせは事務局まで、奥付参照。

編集後記

言い訳がましいことですが、自宅にいては新聞も読めないし、ほとんど書けないと自覚している私だから、それ以前は毎日のようにPCを持って図書館や公民館へ行くという生活をしていたのだが、この時期(2020年3〜4月)コロナウイルス感染防止のためにどこも閉まってしまい、困りました。近隣の施設では最後の砦となっていたxx町の公民館も3月末に閉まってしまい(閲覧できなくなった)、途方に暮れているところです。でも他の会員たちの出稿があり、本号を発行できることになりました(1.0)

「お知らせ」

- ・新会員を募集しています。お問い合わせは事務局へ。
- ・ホームページについては、以下のサイト、
<http://minasebungei.web.fc2.com>
を訪問してください。
- ・ホームページの検索は『みなせ文芸』で可能です。第47号からのバックナンバーをこちらで読めるようにしています。

「会員へ」 本号の合評・懇談会は5月下旬を予定しています。詳細は別紙・会合の案内を参照してください。また、今後に掲載しようとする原稿は、以下に示します締切日までにご用意下さい。

「次号の予定」 原稿締切日 発行予定日

87号 20年6月25日 20年8月1日

みなせ 第86号

発行日 2020年5月1日発行

発行者 みなせ文芸の会

<http://minasebungei.web.fc2.com/minase.html>

編集／事務局 岡森 利幸

〒257-0013 秦野市南が丘5-3-16

Tel/Fax 0463-83-0279

e-mail t-okamori@lala.to

製本 社会福祉法人神奈川県厚生協会 貴峯荘

〒254-0064 平塚市達上ヶ丘1-9